

A1

**令和元年度  
和歌山県高等学校教育研究会工業部会  
現地見学会(先進校視察)**

令和元年10月2日、3日

**趣旨**  
和歌山県高等学校教育研究会工業部会会則第3条に則り、  
**本県工業科教員対象の研修機会を提供するもの**

**目的**  
他府県の先進工業高校等視察することにより、  
**工業教育の振興に寄与すること**  
**学び続ける教員としての資質を高めること**

**工業部会の本来の目的**

- ・工業に関わる教員の資質向上に寄与する
- ・これからの工業教育を考える機会を設ける

**学校訪問 (10/2)**  
新潟県立新潟工業高等学校  
(新潟県新潟市)

**企業訪問・学校訪問 (10/3)**  
株式会社栗山米菓  
(新潟県新潟市)

新潟県立新津工業高等学校  
(新潟県新潟市)

**新潟県立新潟工業高等学校**

・目指す学校像

- 理工系大学への進学指導を強化
- 工業技術のスペシャリストの育成(資格取得)
- 部活動を通しての人間力の育成
- 地域や産業界との連携による人材育成

**国公立への進学 10名以上 (H30)**  
**就職にも進学にも強い学校**

**新潟県立新潟工業高等学校**  
**進学に重きをおいた進路指導計画**

- ・進路指導部は、**15人体制**
- ・進学希望者は約100名  
(国公立約20名、私立40名、専門学校等約30名)
- ・進学希望者に対しては、「主担当」「各教科担当」が付く  
面接・志望理由書の指導、小論文、教科指導  
(**教員1名につき、生徒10名程度**)
- ・**面接必勝ノート**  
(自己分析、志望先分析、面接練習など)

**新潟県立新潟工業高等学校**  
**難関資格に合格**

- ・第1種電気工事士 14名
- ・測量士補 11名
- ・技術士1次試験(建設部門) 3名
- ・危険物取扱者(甲種) 2名

**ジュニアマイスター顕彰制度(全工協)**  
ジュニアマイスター認定者 84名

## スライド 1

---

**A1** 作成者, 2018/10/11

## 新潟県立新潟工業高等学校

文部科学省委託研究事業  
 スーパープロフェッショナルハイスクール(SPH)  
 「工業技術の向上に資する専門的職業人材育成プログラムの開発」H29～H31(R1)

### ・育成すべき人材像

判断力・表現力を含めた課題解決能力  
 専門知識の習得と協働し、生きて働く力  
 主体的に学習に取り組む態度

## 「工業技術の向上に資する専門的職業人材育成プログラムの開発」

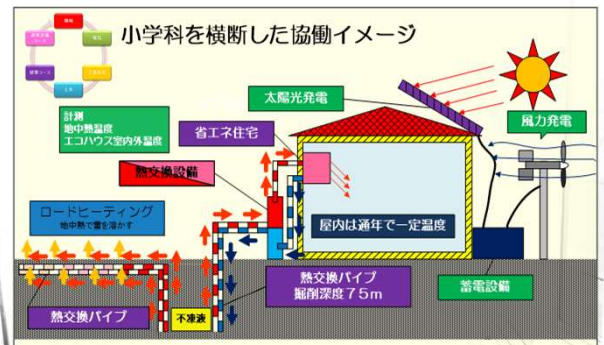
### 生徒同士で教える、教わる

- ※各科の実習を月曜日の午後を集める  
 (一つのテーマ [エコハウス] に全科で取り組む)
- ※スキルアップシートの活用 (50枚以上)  
 (教える側、教わる側それぞれで作成)

課題解決能力の育成  
 外部企業との連携  
 まとめる力・文章力の育成



### 課題解決能力を育成する主な取組



## 株式会社栗山米菓 (Befco)

### 【会社概要】

会社名：株式会社栗山米菓

設立：昭和24年2月

資本金：8,677万円

主力製品 「ばかうけ」「瀬戸しお」など

米菓の生産金額約2500億円のうち180億円  
 (業界3位)

【拠点】新潟本社、東京本社・営業部

新発田工場、中条工場、ばかうけファクトリー



## 株式会社栗山米菓（Befco）

【ばかうけファクトリー】 ※工場名  
4階建て、床面積16,757平方メートル

### 極めて人の少ない工場

- ・工員は常時約20名で3交替制（約60名）
- ・一点物の専用の機械を使用 ←技術者を切望
- ・人がするのは、機械ができないこと
- ・熟練女子工員のスピードにはそれでもかなわない
- ・工業系の学生は入社希望が少ない  
(就職先として認知されていない)

## 新潟県立新津工業高等学校

### ・目指す学校像

- 高校生活満足度100%の学校
- 進路希望達成100%の学校
- 保護者、地域社会、産業界から信頼される学校

高度熟練技能者(=匠)による実習指導  
企業等産業現場実習、工場見学  
ものづくり講演会の実施

### 技能・技術の習得に特化した学校

## 新潟県立新津工業高等学校

### 本物を作りつつ、技術・技能を身に付ける

- ・非常勤講師(宮大工など) による実習指導  
宮大工から生徒への技術の継承
- ・**鋳物から造る50CCのエンジン** ※1人1台  
課題研究 37,8回の授業で動くまで単位が出ない
- ・故障した車いすを頂き、修理して海外へ寄付  
使う人のことを考え、使ってもらい喜びを得る
- ・教育版レゴ® マインドストームなどの活用  
考える、造る、実践するプログラミング教育

## 日本建築科

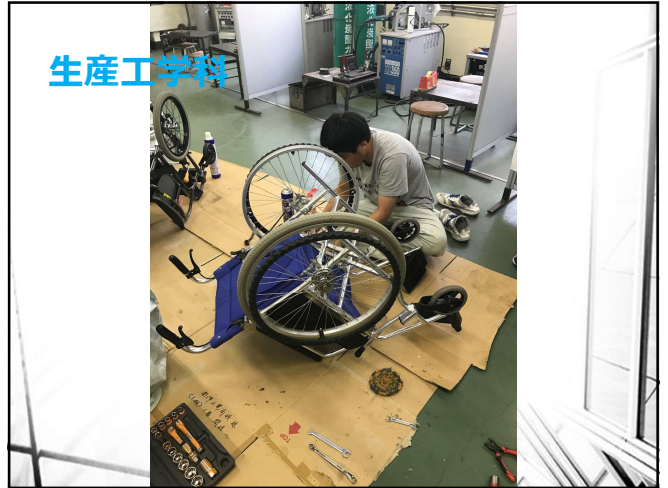


## 工業マイスター科の製作

**目的**  
1,2年生で習った座学、実習での各種加工法、及び3年生での原動機実習を基に、実際に動力源として使用出来る“2 Stroke Engine”を  
“1”から製作する。  
確実な始動・安定した回転状態でなければ、単位不認定

**即ち 卒業出来ない**

頃  
・クランクケース・ピストン  
製作(主型・中子)  
影射し、合金にて複製する



### 新潟県工業部会

- ・工業高校は**県内8校**、**部会は全部で15校**
- ・事務局は、新潟工業高校の副校長
- ・教育課程委員会と活性化委員会
- ・就職調査と3年離職率調査
- ・県外視察（今年は評価基準について視察）
- ・**工業部会進学セミナー**  
**国公立を目指すためのセミナー**  
 例年8月に開催（今年度は12月も）10年継続

### 現地見学会（先進校視察）を終えて

- ・はつきりと打ち出した特色  
 新潟工業は「**進路指導の充実**」  
 新津工業は「**技能・技術の習得**」
- ・特色を実現するための  
**カリキュラムや時間割などの工夫**
- ・**送り出す生徒像**をしっかりと持ち、  
 その実現のため、一致団結した教員集団